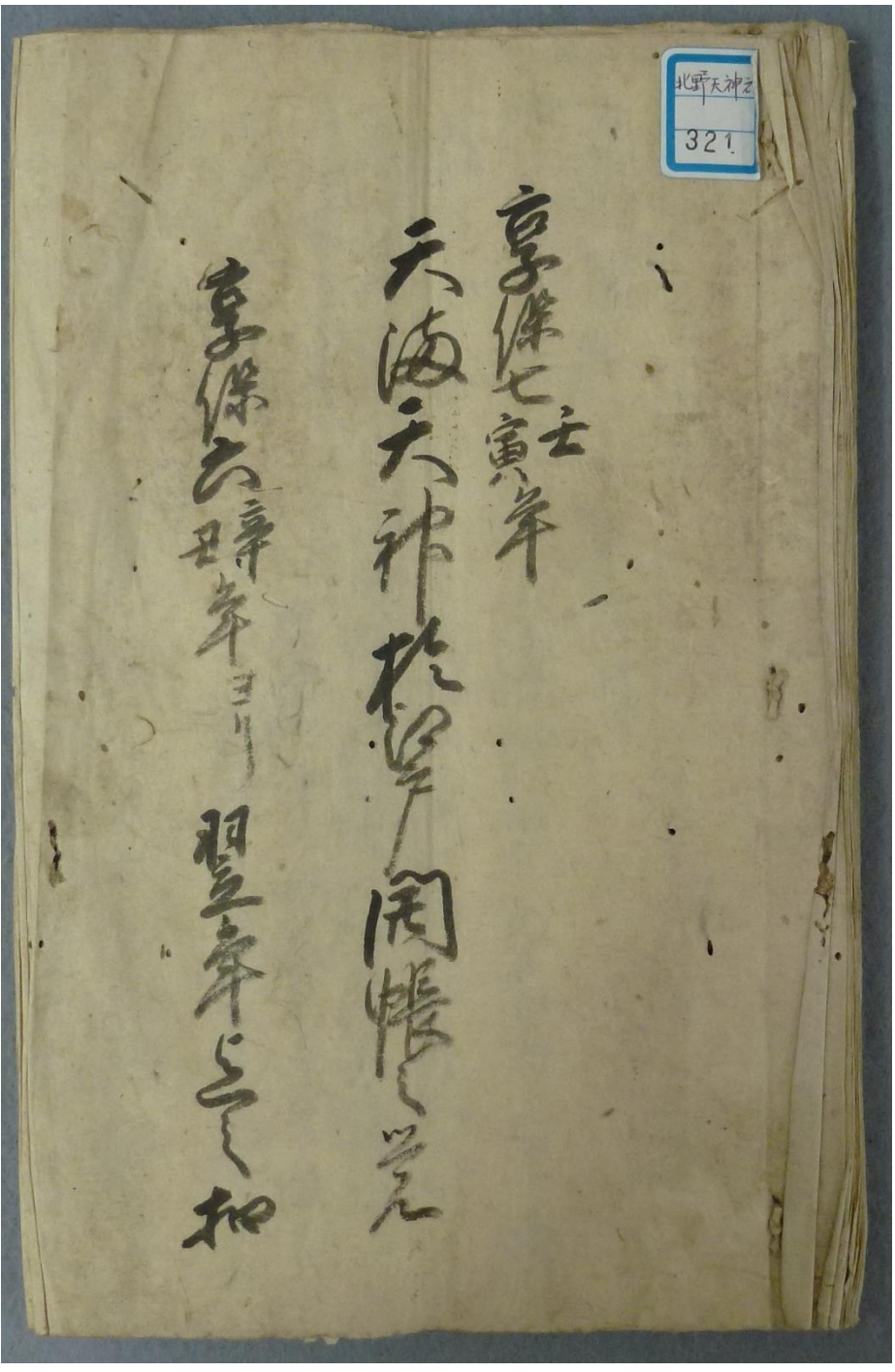


神社の開帳記録を読む

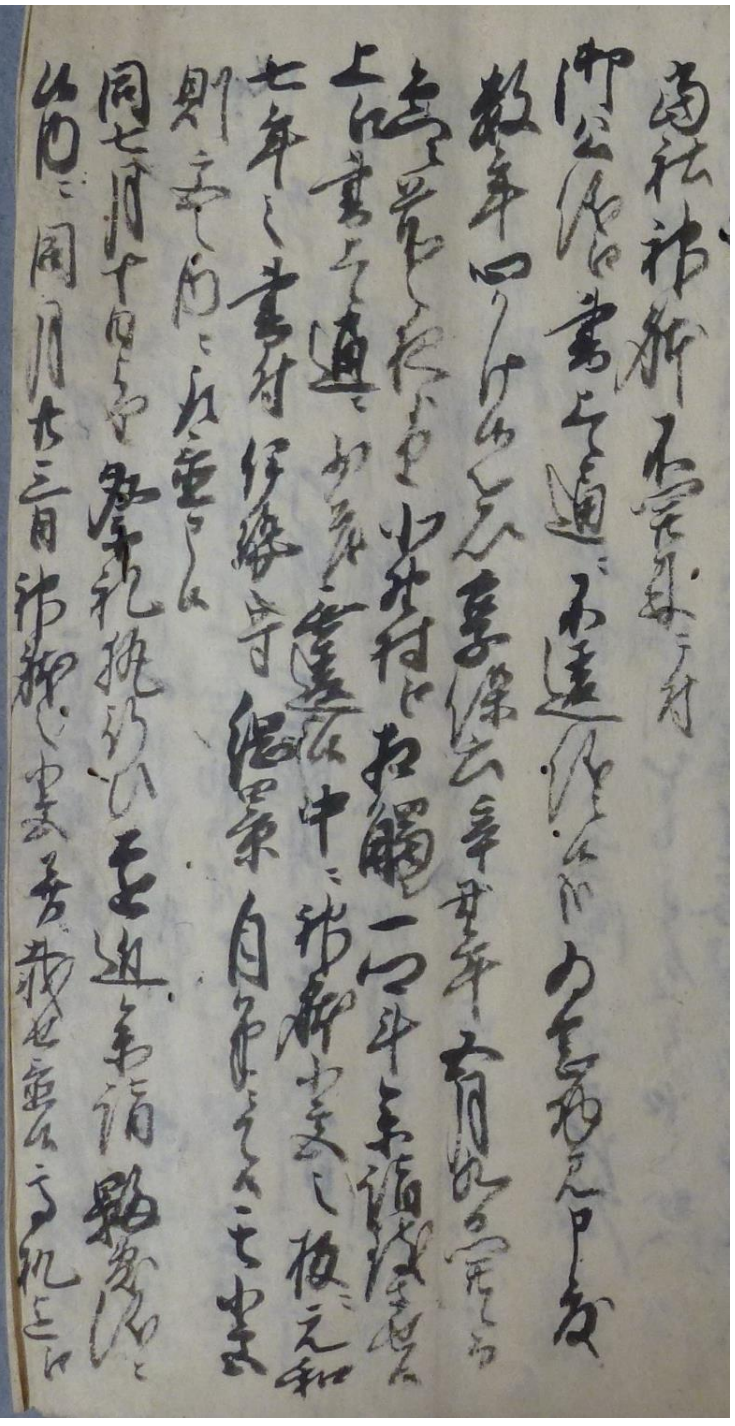
史料「天満天神於江戸開帳之覚控」【北野天神社文書No.781(部分)】

【表紙】



享保七寅年  
 天満天神於江戸開帳之覚  
 享保六辛酉年 翌年とて相

【本文】



由社祈新不常...  
 御公儀書之通...  
 数年...  
 上...  
 七年...  
 則...  
 同七月...  
 八月...



ゆきふら

一 寅月廿八日 祈新の旨は行かす事申すに及  
身社に申す事と申す事 并に直儀に申す  
事或は山川に申す事と申す事 お祈り申す  
事と申す事と申す事

二月廿八日

乃甲の格部申す事

少社天神 天帳と申す事 六字と申す事 二ツと申す事 先師と申す事  
宗家の事と申す事 族長と申す事 社家と申す事 申す事

法事次第 申す事と申す事

一 祈新と申す事 白布と申す事 経と申す事  
少社天神 祈新と申す事 六字と申す事  
返賜 何と申す事 招儀と申す事 申す事  
信心と申す事 信子 孫を蒙りて 教事と申す事  
申す事 申す事 申す事 申す事 申す事

一 六の事 申す事 申す事 申す事 申す事 申す事  
二 申す事 申す事 申す事 申す事 申す事



一 月如院の由事奉座のゆけり地石後  
 借地之月人屋語七品者之支配行  
 益成之方中初任揮行法之品良  
 高吉よおの持事と承れ 高吉のちの御座  
 六所も御座るるより高吉の御座る  
 高吉の御座るより高吉の御座る  
 高吉の御座るより高吉の御座る

一 官帳場之儀又町人おのり金七等  
 一 官帳場中百之金

一 津事之動行は法田第六村夜六時  
 庶事おのり

一 常事之及法之於中社法ありて  
 上之下之者候 常事之及法之於中社法ありて

一 官帳場中法法之及法之於中社法ありて  
 官帳場中法法之及法之於中社法ありて

一 官帳場中法法之及法之於中社法ありて  
 官帳場中法法之及法之於中社法ありて